



TITLE:

太陽觀測

AUTHOR(S):

三澤, 勝衛

---

CITATION:

三澤, 勝衛. 太陽觀測. 天界 1925, 5(58): 441-441

ISSUE DATE:

1925-10-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160310>

RIGHT:

# 太陽觀測 (1925年5月分)

(Observation of Sun-spots)

May

三澤勝衛

(by K. Misawa)

日	黒點群	黒點數	大黒點數	白紋	備	考
1	1	5	3	1	{	白紋を伴へる新黒點群東端近く北の高緯度に發見昨日頃出現のもの他に單獨白紋同じく東端北の高緯度
2	—	—	—	—	曇	
3	—	—	—	—	雨	
4	2	5+1=6	2+0=2	1	{	白紋に圍まれたる新黒點群東端北の中緯度に發見
5	2	8+1=9	2+0=2	2	{	白紋1つは東端黒點群の圍に1は單獨にて西方南の緯度に
6	2	39+1=40	2+0=2	0	1	日發見の新黒點群本日中央子午線通過
7	2	28+1=29	2+0=2	1	{	白紋は東方北の高緯度
8	—	—	—	—	雨	
9	2	5+1=6	1+0=1	2	{	4日發見のもの本日中央子午線通過、白紋は何れも東方1は北の高緯度1は南の中緯度
10	4	1+1+1 +2=5	1+0+0 +1=2	1	{	1小新黒點東方北の高緯度に突發、2黒點よりなる新群東端近き南の中緯度に突發、昨日の白紋より發達せるもの、白紋は西端黒點群に圍に
11	4	2+1+5 +4=12	1+0+0 +1=2	2	{	白紋1は西1は東にて第一第四の群の圍にあり
12	2	1+2=3	1+0=1	1	{	4日發見の黒點群及10日北の高緯度に突發のもの本日は消失してなし
13	3	8+2+2=12	0+0+1=1	1	{	1日發見の群西端に没し昨日途中消失せる北の高緯のもの本日復活す、新黒點群白紋に圍まれたる東端北の高緯度に出現(先月末西端に没せしものの再現か)10日南の緯度に突發のもの本日中央子午線通過
14	2	14+5=19	2+1=3	2	{	昨日復活のもの本日また消失、白紋1つは東端黒點群の圍に1は單獨にて西端北の高緯度
15	—	—	—	—	雨	
16	2	6+13=19	1+2=3	1	{	單獨白紋は東方北の高緯度に
17	5	6+13+10 +1+4=34	1+3+2 +0+1=7	2	{	10個よりなる新黒點群北の高緯度中央子午線の西方に1個よりなる新黒點群白紋を伴ひ東端近く北の高緯度に突發す4個よりなる新群東端北の高緯度に出現
18	—	—	—	—	雲	13日出現の黒點群本日中央子午線通過の筈
19	5	1+6+6+ 5+6=24	0+1+1 +0+1=3	2	{	白紋は西端第1群東端第2群の圍にあり
20	5	3+5+7+ 6+1=22	1+1+1 +2+0=5	2	{	10日南の緯度に突發のもの西端に没し白紋のみさなる1個よりなる新群南の中緯度中央子午線のやゝ西方に突發
21	6	2+3+6+14 +1+2=28	1+1+2+3 +0+0=7	1	{	白紋の1は東端南の中緯度
22	6	1+1+11+29 +1+6=48	1+1+1+1 +0+0=4	2	{	昨日突發の群消失し1個よりなる新群西方北の高緯度に2よりなる新群東端近き南の高緯度に突發17日東端近くのもの本日中央子午線通過
23	—	—	—	—	{	17日東端に出現の群本日中央子午線通過
24	2	4+10=14	0+1=1	2	{	白紋は何れも西端第1第2の圍にあり
25	2	12+24=36	0+1=1	2	{	欠
26	3	3+16+3=24	0+1+0=1	2	{	13日出現のもの及17日北の緯度に突發のもの共に西端に没し21日南北兩緯度に突發2群中途消失す、白紋は單獨にして何れも西方1は北1は南
27	—	—	—	—	凡て昨日の續き	
28	—	—	—	—	{	3小黒點よりなる新群ほど中央子午線南の中緯度に突發
29	—	—	—	—	{	白紋は何れも西端北の高緯度にして1は黒點の圍に1は單獨
30	—	—	—	—	雨	
31	—	—	—	—	曇	

太陽は先月よりも更に活動せり然れども北半部に主而して短命のものゝあることは先月と大差なきものゝ如し